

立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」

研究拠点形成支援プログラム 研究プロジェクト

ARC Days 2026

日 時：2026 年 7 月 31 日（金）9:30-17:40(予定), 8 月 1 日（土）9:30-16:30(予定)

会 場：ハイブリッド開催【オンサイト@ARC】 【オンライン：Zoom】（YouTube ライブ配信あり★）

進 行：山内 啓之（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授），サイフマン・トラビス（立命館大学衣笠総合研究機構 准教授）

Day 2 8 月 1 日（土）

9:30-9:35

事務連絡

プロジェクト 研究発表（各 15 分・質疑応答含む）

9:35-9:50

1.

AI による文化・自然資源の 3D デジタル化と横断的活用に関する研究
— 観察・記録・生成プロセスの構築 —★

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 デザイン・アート学部 教授 大島 陽

9:50-10:05

2.

考古資料の 3D アーカイブ化及び活用プロジェクト★

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 文学部 准教授 新田 和央

10:05-10:20

3.

周縁的戦後資料のデジタル・ヒューマニティーズ研究★
— 私的・地域的所蔵資料と無形音声文化のアーカイブ化による
デジタルワールドミュージアム素材の創出 —

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 デザイン・アート学部 教授 松葉 涼子

10:20-10:35

4.

音響文化資源の体験的継承に向けた音響空間の動的構造アーカイブ

プロジェクト代表者：立命館大学 デザイン・アート学部 教授 石原 尚
発表者：立命館大学 デザイン・アート学部 助教 伊東 和輝

10:35-10:45

休憩（10 分）

プロジェクト 研究発表（各 15 分・質疑応答含む）

10:45-11:00

5.

学習に依存しないレリーフ文化財の統合型 3 次元復元手法

プロジェクト代表者・発表者：北京科技大学 講師 Pan Jiao
（はん こう）

11:00-11:15

6.

日中美術における道教人物・神仙図像のイメージ・アーカイブ構築★

京都女子大学 非常勤講師/京都市京セラ美術館 学芸補助 毛 嘉琪
（もう かき）

11:15-11:30

7.

オーラルヒストリー調査による唐十郎演出の再構築★

大阪大学大学院人文学研究科文化表現論専攻（演劇学） 新井 静
コースアシスタント（あらいしづか）

11:30-11:45

8.

天明歌舞伎研究のための統合的デジタル・リサーチ・プラットフォーム構築
★

プロジェクト代表者・発表者：立命館大学 デザイン・アート学部 助教 戸塚 史織

11:45-12:45		お 昼 休 憩	
プロジェクト 研究発表（各 15 分・質疑応答含む）			
12:45-13:00	9.	Okinawan Arts & Culture under Occupation: A Study of Gima Hiroshi and Yamazato Eikichi★ プロジェクト代表者: イースト・アングリア大学 歴史・美術史学部准教授 富澤 ケイ 愛理子 （兼）日本研究センターセンター長 発表者 : 衣笠総合研究機構 アート・リサーチセンター 准教授 SEIFMAN Travis	
13:00-13:15	10.	デジタルアセットリサーチ&プリザベーションプロジェクト★ プロジェクト代表者: 立命館大学 映像学部 教授 中村 彰憲 発表者 : 立命館大学 映像研究科 M2 WANG YUHUA 発表者 : 立命館大学 映像研究科 M2 WU Chaoxian	
13:15-13:30	11.	クリエイティブ AI 研究コミュニティ醸成プロジェクト★ プロジェクト代表者: 立命館大学 映像学部 教授 中村 彰憲 発表者 : 立命館大学 映像研究科 M2 WANG YUHUA 発表者 : 立命館大学 映像研究科 M2 WU Chaoxian	
13:30-13:45	12.	戦前・戦中期の空中写真による過去の 3D 都市モデルの構築と活用★ プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部・デザイン・桐村 喬 アート学研究科 教授	
13:45-14:00	13.	GIS で繋げる祭礼・民俗芸能アーカイブ★ —Web GIS を基盤とした祭礼・民俗芸能研究資源プラットフォームの構築— プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 准教授 佐藤 弘隆	
14:00-14:10	休憩（10 分）		
プロジェクト 研究発表（各 15 分・質疑応答含む）			
14:10-14:40	14.	AI 時代のデジタル・ミュージアムとデジタル・アーカイブの活用★ プロジェクト代表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 教授 赤間 亮 発表者: 立命館大学 文学研究科 D5 寶生 紗樹 発表者: 立命館大学 デザイン・アート学研究科 M0 本田 菜々花 発表者: 立命館大学 ARC 客員研究員 安宅 望	
14:40-14:55	15.	デジタル資源の再構成と体験化：身体表現アーカイブを活用したパフォーマンス制作教育のモデル構築★ プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 教授 岡田 万里子 発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 准教授 飯沼 洋子	
14:55-15:10	16.	アーカイブから身体へ：ダンスのリエンアクトメントに関する比較研究★ プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 教授 岡田 万里子 発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 准教授 飯沼 洋子	
15:10-15:20	休憩（10 分）		
プロジェクト 研究発表（各 15 分・質疑応答含む）			
15:20-15:35	17.	アート・ベースリサーチを用いた矛盾と対立の意味生成に関する質的研究 —デジタルコンテンツの実践を通して— ★	

		プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 文学部 准教授	辻 高明
15:35-15:50	18.	文化資源データへの情報アクセスおよび利活用基盤の構築★	
		プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授	前田 亮
		発表者: 立命館大学 情報理工学研究科 D1	YANG Junyi
15:50-16:05	19.	文化資源データベースの多言語データ統合基盤構築プロジェクト★	
		プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授	前田 亮
		発表者: 立命館大学 情報理工学研究科 M2	JIN Huilian
16:05-16:20	20.	【コラボ】日本の伝統芸能に関する人物関連情報の利活用環境の構築★	
		プロジェクト代表者・発表者: 立命館大学 情報理工学部 教授	前田 亮
		発表者: 立命館大学 情報理工学研究科・D3	WU Bohao
		発表者: 立命館大学 デザイン・アート学部 教授	赤間 亮
16:20-16:30		閉会挨拶	
		立命館大学 文学部 教授 矢野 桂司 (アート・リサーチセンター 副センター長)	

2日目終了